

日本ビジネスコミュニケーション学会 ニュースレター 第12号

学会ホームページ：<http://www.abcj.org/>
事務局長：堀内龍文 連絡先：ryubun8@yahoo.co.jp

2011年6月30日

本年度第1回理事会の報告

日本ビジネスコミュニケーション学会（ABCJ）第1回理事会が、2011年6月11日（土）午後1時より2時まで、拓殖大学文京キャンパスで開催されましたのでご報告致します。

第1回理事会議事録

出席者 絹巻康史（会長）、川島彪秀（副会長）北出 亮（理事長）堀内 龍文（常任理事・事務局長）
鄭偉（常任理事・ジャーナル担当）武上幸之助（理事）鈴木沙織（運営委員）
委任状提出者：中林眞佐男（常任理事・関西支部長）、横江幸彦（理事・会計担当）、加藤靖弘（理事）

理事会は、北出理事長の議長により議事進行が行われ、下記のとおり報告・議論・決定が行われた。

1. 理事長挨拶

2. 新役員人事

会 長	絹巻康史（拓殖大学）
副会長	川島彪秀（日本大学）
理事長	北出 亮（拓殖大学）
常任理事	中林眞佐男（千里金蘭大学）
常任理事	堀内龍文（税理士）
常任理事	鄭 偉（拓殖大学）
理 事	武上幸之助（拓殖大学）
理 事	横江幸彦（大興綿花（株）
理 事	加藤靖弘（追手門学院大学）

顧 問	中川十郎	日本ビジネスインテリジェンス協会会長、前東京経済大学教授
客員理事	姜 智彬	上海外語大学新聞伝播学院院長・教授（博士）
	飯野忠男	政治ジャーナリスト、元毎日新聞論説委員、前徳島文理大学教授
	芦田 誠	拓殖大学商学部教授・経営経理研究所所長
	下條正男	拓殖大学国際学部教授・人文科学研究所所長
運営委員	鈴木沙織、岩瀬賢一、今井泰文、古川智基、中川有紀子	

3. 22年度会計報告と23年度予算書について

22年度会計報告は別添資料の如く、堀内新事務局長より報告があり、審議の結果、承認された。なお、23年度予算書については、理事会で活動計画が承認された上で予算案を作成することになり了解された。

4. 今年の事業計画

4月24日に予定していた日中国際ビジネスフォーラムが東北関東大地震発生により中止・延期となったため、代わりに「日台国際ビジネスフォーラム」を6月11日に開催した。今後の計画としては、大震災の影響による電力事情に鑑み夏期の活動は避け、年次大会を10月1日に設定した。関東支部大会は12月3日に開催し、来年2月25日にはセミナーまたは講演会を開催する。学生発表会は昨年同様に予選会を11月中旬に行い、最終審査は関東支部大会時に行うこととなった。

●2011年4月から来年3月までの本部、関東支部の事業計画（関西支部は別途案内をご覧ください。）

4月24日（土）日中国際ビジネスフォーラム 東北関東大震災のため中止・延期
6月11日（土）日台国際ビジネスフォーラム 終了
10月1日（土）学会2011年度・年次大会
11月中旬（土）学生発表会一次審査
12月3日（土）第2回関東支部大会・学生発表会最終審査
2月25日（土）セミナーまたは講演会開催予定

5. 学会新口座開設と事務局住所

昨年度は関西に本部が移行したことから口座も関西で開設したが、今年度から本部が東京に戻り口座を5月に「りそな銀行茗荷谷支店」に開設した。会費は新設の下記口座に振り込み依頼することとなった。事務局住所としては理事長の研究室とし、連絡先は堀内事務局長のメールアドレスryubun8@yahoo.co.jpである。

●学会新口座

銀行：りそな銀行茗荷谷支店
店番：461
科目：普通預金
口座：1468474
名前：日本ビジネスコミュニケーション学会

●学会事務局住所

〒193-0985東京都八王子市館町815-1
拓殖大学八王子キャンパス管理研究棟612北出研究室

事務局長：堀内龍文
連絡先：ryubun8@yahoo.co.jp

議事録作成；鈴木沙織、北出 亮

22年度会計報告

収支計算書

(自) 平成 22 年 4 月 1 日 (至) 平成 23 年 3 月 31 日

(単位：円)

1. 収入			
	会費収入		161,000
	事業収入		149,000
	その他収入		0
		計	<u>310,000</u>
2. 支出			
	管理運営費		102,732
	事業支出		458,519
	雑費		0
		計	<u>561,251</u>
3. 収支差額			
	当期収支差額		<u>-251,251</u>
4. 繰越差額			
	当期収支差額		-251,251
	前期繰越収支差額		273,944
	翌期繰越収支差額		<u>22,693</u>

関西支部報告

中林真佐男関西支部長より、関西支部の2011年度の事業計画として下記の報告があった。

- 2011年度関西支部役員
理事・支部長＝中林真佐男（千里金蘭大学）
理事・事務局長＝横江幸彦（大興綿花（株））
理事・年次大会委員長＝加藤靖弘（追手門学院大学）
次の例会で総務担当、広報担当を選出する予定。
- 例会と支部大会の予定：
関西支部例会：平成23年7月16日（土）午後2：00より
会場：追手門学院大学（茨木市）

テーマ：支部大会の日程とプログラムを討議
案として、個人の専門分野や研究テーマなど
について全員が発表していく。

会期：9月以降になる予定。

なお、2012年次大会は追手門学院大学で開催予定

「日台国際ビジネスフォーラム」の報告

6月11日土曜日14:30～17:00拓殖大学(文京キャンパス)C304において日本と台湾の国際ビジネスフォーラムが開催されました。講演とパネルディスカッションが行われ、懇親会で交流を深めました。会員、一般、学生を含め50名以上の参加者があり大変有意義なフォーラムとなりました。

挨拶 絹巻会長

挨拶 川島副会長



1. 講演(14:30～15:30) 司会 堀内龍文

日本と台湾 — 過去・現在・未来

呉 春宜 国立高雄第一科技大学副教授(京大法学博士)



2. パネルディスカッション(15:40~17:10)

日台ビジネスコミュニケーションの現状と課題

司 会 武上幸之助 拓殖大学商学部教授(貿易政策論、国際取引論等担当)

パネリスト 葉 清虎 嘉展企業有限公司社長(台湾嘉義出身、東京理科大学修士)
郭 秀貞 嘉展企業有限公司副社長(台湾・逢甲大学建築学科卒)
飯塚陽祈(日本人) ケーツー有限会社顧問(日本・台湾間の貿易に従事)
松宮静子(華僑) 三松貿易公司社長(日本・台湾・中国間の貿易に従事)
張 淑麗(華僑) 日台貿易コーディネーター(台湾・中興大学商学科卒)
江原平子(華僑) 日台貿易コーディネーター(台湾・実践大学卒)



3. 懇親会(交流会) 拓殖大学C館7階ラウンジ 17:20~18:30



年次大会は10月1日（土）開催！ 「大震災と危機管理能力」がテーマです。

会場：拓殖大学文京キャンパスC館

開催日時：10月1日、午前11時から午後6時までを予定。以後懇親会もあります。

企業活動には様々なリスクが存在しますが、リスクの中でも企業経営に深刻な影響をもたらす莫大な損失をもたらす場合、直接企業の存廃にかかわってきます。この重大リスク発生時の危機において、あらゆる経営資源（人、モノ、金、情報等）を費やして損失を極小化しようと試みる活動こそが危機管理であると言われていています。

衆知の如く、3月11日の震災直後、政府や東電などが迅速かつ正確な情報を国内外に発信しなかったため、国内では食料、飲料水、ガソリン、乾電池などの確保が社会問題化したり、原発事故の情報が適切に公開されず放射能被害への危機感を招き、国際的には日本列島が放射能に汚染されているような情報が海外で独り歩きし、外国人就業者、各国大使館員や留学生の帰国が相次ぎ、その数は20万人にも達したと言われていています。また海外からの観光客も激減し、日本の観光業に多大なダメージを与えました。これらは政府や東電の関係者が言う「想定外」の不可抗力の天災ではなく、危機管理能力の欠如からくる「人災」であると言われていています。

東北関東地区にまたがる大地震、大津波、原子炉事故の未曾有の国難に際し、我々はどう対処すべきであったかを検証することは極めて重要なことです。

そこで、本学会では年次大会のテーマを「東北関東大震災と危機管理能力」としました。組織の危機管理能力やリスクマネジメントについて経営学的視点だけでなく、政治、経済、国際外交の幅広い視点から検討します。現在、「危機管理の専門家」の方々をお招きすべく交渉中です。プログラムは、基調講演、特別講演、研究発表、パネル討論、懇親会等を準備しております。大会テーマに関する発表者を募集しますが、危機管理やリスクマネジメント以外でも構いません。

発表希望者は北出 rkitade@ner.takushoku-u.ac.jp に7月15日までに申し込み下さい。

関東支部大会は12月3日（土）に開催です。 発表者を募集します！「人材育成」がテーマです。

昨年の関東支部大会では学生を対象とした「社会人基礎」をテーマに人材育成のシンポジウムを行いました。今大会では同じ人材育成ですが、国内人材だけでなく、海外要員としてのグローバル人材、アジア人材、中国人材などをテーマに開催します。

日時：2011年12月3日土 13:00～17:00

場所：拓殖大学文京キャンパス C館

プログラム：特別講演、研究発表、パネル討論、懇親会等を準備しております。

希望者は北出 rkitade@ner.takushoku-u.ac.jp に9月15日までに申し込み下さい。

学会後援の学生発表会（予選会）を11月中旬に行います。

昨年同様に ABCJ 後援の学生発表会を下記の日時で開催致します。

日 時：予選、平成22年11月中旬（土）10:00～17:00

最終審査は12月3日の午前中

場 所：拓殖大学文京キャンパス C館の教室

発 表：発表時間は20分で、現在16グループが参加予定。

表 彰：優れた研究発表には最優秀賞、優秀賞、審査員特別賞などが与えられます。詳しくは次号でお知らせいたします。申込みは夏休み明けです。

問い合わせ先：鄭理事まで。

新企画：定例研究会（1～2ヶ月に1回）の開催を準備中です。

年次大会や関東支部大会のような年1回開催の大きな催しだけでなく、少人数で毎月、定期的に勉強したり、発表したりできる定例研究会開催を希望する会員が多くおります。そこで、現在、理事や運営委員、有志会員と相談して準備をしています。詳しくは追ってお知らせ致します。

以上